

令和2年12月10日 14時 (厚生労働省と同時提供)	
資料提供	
担当課	福祉保健総務課
担当者	黒井、西川
電話	073-441-2485 (直通)

令和2年度援護事業功労者厚生労働大臣表彰について

1 趣旨

多年にわたって戦傷病者、戦没者遺族、未帰還者留守家族等の援護に関する事業に携わり、功績が顕著な方に対し、その功績をたたえるとともに、その労苦に報いるため、厚生労働大臣から表彰を行い、もって援護事業の推進を図るため実施されるものです。

2 本県被表彰者

- かなもり みつひろ
金森 光廣 (83歳 男性) 湯浅町 〈戦没者遺族援護功労〉

《主な役職》 戦没者遺族相談員 (平成22年10月～)
有田郡遺族連合会理事 (平成20年4月～)

《功 績》 地域出身者の英霊顕彰や慰霊事業に全身全霊を注ぐとともに、遺族の相談に親身に応じるなど、会員の福祉の向上に寄与してきた。また、和歌山県遺族連合会の活動に率先して取り組み、他の模範となっている。

- まえやま のりこ
前山 典子 (78歳 女性) 印南町 〈戦没者遺族援護功労〉

《主な役職》 日高郡遺族連合会副会長兼理事 (平成22年年4月～)

《功 績》 日高地域出身者の慰霊・顕彰事業の遂行や遺族の処遇改善に尽力するとともに、地域の追悼法要や慰霊祭等に多くの会員を参加させた功績が高く評価されている。また、青年部の立ち上げの際には、率先して若い人達を発掘し、遺族会の若返りや活性化に尽力し、他の市町村の青年部結成の模範となっている。

- たむら よしゆき
田村 慶之 (77歳 男性) 紀の川市 〈戦没者遺族援護功労〉

《主な役職》 紀の川市遺族会貴志川支部支部長 (平成29年4月～)

《功 績》 長きにわたり、戦没者遺族の福祉増進に尽力するとともに、遺族会の充実発展と育成指導に貢献してきた。また、令和2年4月1日から受け付けが開始された戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の対象者が高齢であることから、各地区の役員を通して関係者に周知するなど、行動は率先垂範であり、会員からの信望も厚い。

● 諏訪 彰一 (85歳 男性) 九度山町 〈戦没者遺族援護功労〉

《主な役職》 和歌山県伊都郡遺族連合会理事 (平成3年4月～)

和歌山県伊都郡九度山町遺族会副会長 (平成3年4月～)

《功 績》 長きにわたり、地域における慰霊行事の開催や遺族の処遇改善に尽力してきた。特に、終戦50年伊都郡戦没者追悼慰霊碑建立事業や九度山町戦没英霊碑建設事業では、原案や予算案、英霊の法要等、多面にわたって積極的に取り組み、その手腕は高く評価されている。

3 表彰式

新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、被表彰者の安全を第一に、令和2年度は表彰式の開催を見合わせることにしました。